

使用上の注意改訂のお知らせ

経口抗真菌剤

イトラコナゾール錠 50mg「日医工」

イトラコナゾール錠 100mg「日医工」

イトラコナゾール錠

製造販売元 日 医 工 株 式 会 社

富山市総曲輪 1 丁目 6 番 21

この度、上記製品につきまして「使用上の注意」の一部を改訂（下線部分）いたしましたので、お知らせ申し上げます。

なお、改訂添付文書を封入した製品がお手元に届くまでには若干の日数が必要ですので、今後のご使用に際しましては下記内容をご高覧くださいますようお願い申し上げます。

<改訂内容>（ ：自主改訂）

改 訂 後			現 行		
【禁忌（次の患者には投与しないこと）】 1. ピモジド、キニジン、ベプリジル、トリアゾラム、シンバスタチン、アゼルニジピン、ニソルジピン、エルゴタミン、ジヒドロエルゴタミン、エルゴメトリン、メチルエルゴメトリン、バルデナフィル、エプレレノン、プロナンセリン、シルデナフィル（レバチオ）、タダラフィル（アドシルカ）、アスナプレビル、バニプレビル、スボレキサント、イブルチニブ、 <u>チカグレロル</u> 、アリスキレン、ダビガトラン、リバーロキサバン、リオシグアトを投与中の患者（「相互作用」の項参照） 2. ～5.： 現行どおり			【禁忌（次の患者には投与しないこと）】 1. ピモジド、キニジン、ベプリジル、トリアゾラム、シンバスタチン、アゼルニジピン、ニソルジピン、エルゴタミン、ジヒドロエルゴタミン、エルゴメトリン、メチルエルゴメトリン、バルデナフィル、エプレレノン、プロナンセリン、シルデナフィル（レバチオ）、タダラフィル（アドシルカ）、アスナプレビル、バニプレビル、スボレキサント、イブルチニブ、アリスキレン、ダビガトラン、リバーロキサバン、リオシグアトを投与中の患者（「相互作用」の項参照） 2. ～5.： 略		
3. 相互作用 (1) 併用禁忌（併用しないこと）			3. 相互作用 (1) 併用禁忌（併用しないこと）		
薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子	薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
(現行どおり)			(略)		
アスナプレビル (<u>スンベブラ</u> 、 <u>ジメ ンシー配合錠</u>)	アスナプレビルの血中濃度が上昇し、肝臓に関連した副作用が発現、重症化するおそれがある。	本剤の CYP3A4 に対する阻害作用により、これらの薬剤の代謝が阻害される。	アスナプレビル (スンベブラ)	アスナプレビルの血中濃度が上昇し、肝臓に関連した副作用が発現、重症化するおそれがある。	本剤の CYP3A4 に対する阻害作用により、これらの薬剤の代謝が阻害される。
(現行どおり)			(略)		
<u>チカグレロル</u> (<u>ブリリタ</u>)	<u>チカグレロルの血中濃度が上昇し、出血の危険性が増大するおそれがある。</u>		アリスキレン (ラジレス)	(略)	(略)
アリスキレン (ラジレス)	(現行どおり)	(現行どおり)	(略)		
(現行どおり)					

*改訂内容につきましては DSU No.261 に掲載の予定です。

<改訂理由>

- ・ チカグレロル（商品名：ブリリント）において、「イトラコナゾール」が「併用禁忌」とされていることから、整合をとるため、本剤においても「チカグレロル」を「禁忌」および「相互作用」の「併用禁忌」の項に追記いたしました。
- ・ 相互作用対象となるアスナプレビルにつきまして、具体的な薬剤名を追記いたしました。

なお、改訂後の添付文書は日医工株式会社ホームページ

http://www.nichiiko.co.jp/medicine/medicine_m_seihin.html

及び医薬品医療機器情報提供ホームページ <http://www.pmda.go.jp/> に掲載いたします。